



きいんぐみ クラスだより



令和3年11月15日(月)

担当：佐喜真吉乃

朝、夕と涼しくなり、園庭のビオトープに赤とんぼがとまり、木の葉の色も茶色や・赤・黄色と色あざやかになり秋の訪れを感じます。

子どもたちは、落ち葉をあつめ、製作したお芋にくっつけたり、画用紙に木の葉をはりつけて制作をしたりと、落ち葉を踏むとカサカサとなる音を楽しんでいます。

「先生寒いね。」夕方になると「先生、もう夜になっているよ」と暗くなるのがはやくなっていることや、気温が下がっていることを感じ、自分なりの言葉で、見たこと、感じたこと、不思議におもったことを、たくさん伝えてきてくれます。子どもたちの目線から広がる世界に目を向け、一人一人の想いに耳を傾けて保育をすすめていきたいです。

きらいチーム～ 折り紙たのしいな♪～

ランチルームで椅子に座り、折り紙でトンボを作りました。作り方を、順番に確認しながら折進めていく作業で、うまく折り紙の角と角をあわせられずに困っていたり、保育教諭の説明を聞かずに先に折進めてしまう子。作れず困っている子を手助けしている子。たくさん姿をみることができました。

トンボができると、♪トンボのメガネは～と歌いながら走って楽しみ、コーナー遊びでもおり方を覚えていた子は、トンボをつくり楽しんでいました。

折り紙は、コミュニケーションがとれるだけでなく、指先の動き力加減などを総合的にトレーニングできます。保育の中で、手先の不器用さを感じて自分からは折り紙であそびたがらない子も多いように感じます。今後も、季節の折り紙遊びを定期的に取り組んでいきたいと思っています

なごみチーム～ 整理整頓～

食後のお着換え時、子どもたちに「お着がえたんだかみせてね」との声掛けに「もうたたんだよ」と自信満々の声。「すごい！もうたたんだの？」と確認をすると……

下着が裏返されずに丁寧にたたまれていました。「あと少し！なにかわすれてなあい？」との声に、あッ！と気づき、すぐに裏返し丁寧にたたんで見せてくれました。

4月の頃から関わっている着脱や、荷物の整理整頓。ほとんどの子が身につきはじめ、最初は、「できない～」とロッカーの中に脱いた服を入れっぱなしだった様子が、今では一人で着脱をすすめ、にもつの片付けをすることができるようになり成長を強く感じます。



ていねいに
にゆっくり



点をかいてあげる
だけで角があわ
せやすくなります



たたむの上手に
なったよ♪



※洋服をたてて、かばんにいれると、
とりやすいですよ。



発表会楽しみにしていてね♪

12月には、こどもたちの楽しみにしている発表会がやってきます。“おうちの人たちにかっこいい姿をみでるぞ”と皆大張り切りです。

3歳児は、10月から帰りの会で絵本の読み聞かせをし、こどもたちの大好きな3匹の子ブタのオペレッタと、♪ひょっこりひょうたんじ～ま♪と軽快な音楽がとても耳にのこったようで、ひょっこりひょうたん島のダンスを発表します。

自分の立ち位置を覚え、音楽にあわせ身体を動かす楽しさを感じることをねらいにもち、本番も楽しみ笑顔で発表会をむかえられるよう日々関わりをもっています。

当日は、緊張もあるかとは思いますが、温かい見守りと応援よろしくおねがいします。

